

# 宝塚神社 小林地車

## 【宝塚のだんじり】

現在、宝塚市内には19台の『だんじり』があり、各地区の秋祭りに曳行されています。

川面東、川面西、川面南、上安倉、安倉南、大原野中部、米谷東、米谷西、小浜、中山寺、口谷、小林、平井、上中筋、中筋南、丸橋、山本東、山本西、上佐曾利の19台です。

## 【小林のだんじり】

小林のだんじりは、住吉型板勾欄と言われている地車です。俗に言う彫物だんじりで題材は、現在の兵庫県川西市を本拠地とした源満仲の長子である源頼光による、酒呑童子討伐や土蜘蛛退治の物語が彫物で描かれています。

源頼光だけではなく頼光四天王といわれた渡辺綱、坂田金時、卜部季武、碓井貞光なども登場し、だんじりを一回りすると彼らの活躍や悪い鬼や妖怪が退治されるストーリーを楽しめるようになっています。

〈小林の地車〉



〈夜間曳行には灯が入ります〉



## 【宝塚だんじりパレード】

毎年4月に、宝塚市内で秋祭りに曳行されている各地区のだんじりが集結します。

市内各地区自慢の多くのだんじりが一度に見られます。各地区の特徴などを見比べるのも面白いと思いますよ。

